

海外自治体幹部交流協力セミナー2022（GAOK-CLAIR 共同研修） 事業概要

○テーマ：ふるさと納税

○海外参加者数：14名

（内訳）・光州広域市 1名	・大田広域市 1名
・江原道 1名	・慶尚南道 1名
・釜山広域市 沙下区 1名	・京畿道 九里市 1名
・京畿道 麗州市 1名	・江原道 春川市 1名
・江原道 麟蹄郡 1名	・韓国地方行政研究院(KRIRA) 1名
・大韓民国市道知事協議会(GAOK) 4名	

○日程

日程	内容
11月8日（火）	○講義：「ふるさと納税について」 講師：総務省自治税務局市町村税課 間宮 将大 課長補佐 ○クレア主催歓迎夕食会
11月9日（水）	○移動：北海道へ ○講義：「白糠町ふるさと納税について」 （冒頭）白糠町 棚野 孝夫 町長 ご挨拶 講師：白糠町役場 企画総務部企画財政課 柴田 智広 参事 ○視察：ハートンツリー（鶴居村） （ブリーフィング）鶴居村役場 企画財政課 西村 豪祐 氏 （ご挨拶）鶴居村教育委員会 社会教育課 小原 利也 課長
11月10日（木）	○講義：「ふるさと納税の取組みについて」 （冒頭）上士幌町 竹中 貢 町長 ご挨拶 講師：上士幌町役場 企画財政課ふるさと納税担当 市川 貴邦 主査 ○視察：よつば乳業工場 十勝主管工場（音更町） （ブリーフィング）音更町役場 企画財政部 企画課 西岡 淳一 係長
11月11日（金）	○表敬訪問：北海道総合政策部国際局国際課 早川 由世 課長 ○意見交換会：「北海道のふるさと納税」 講師：総合政策部地域行政局市町村課 岡 樹一郎 課長補佐

11月12日(土)	○視察・体験 洞爺遊覧船、登別時代村 等
11月13日(日)	○視察・体験 北海道神宮、札幌オリンピックミュージアム 等 ○移動：東京へ
11月14日(月)	○講義：「ふるさと納税取組紹介」 講師：墨田区 地域力支援部 文化芸術振興課 岩本 健一郎 課長 仲間 尚史 主査 田中 達也 主任 渡邊 正樹 主任 ○講義：「ふるさと納税に関する民間団体の取組」 株式会社さとふる 青木 大介 代表取締役副社長 兼 COO 株式会社トラストバンク 川村 憲一 代表取締役 楽天グループ株式会社 コマースカンパニー 地域創生事業 ふるさと納税事業部 企画グループ 北原咲希 サブマネージャー
11月15日(火)	帰国

【11月8日(火)】

(1) 講義：「ふるさと納税について」

ふるさと納税制度のしくみ、経過、現状等について、総務省自治税務局市町村税課の間宮課長補佐から説明をいただいた。参加者からは、制度の導入にかかる費用や、制度の長所、短所についてなどの質疑があり、ふるさと納税制度の総括的な内容について理解を深めた。



(2) クレア主催歓迎夕食会

駐日本国大韓民国大使館から朴閔植参事官もご出席いただき、冒頭には、理事長及び、団長のご挨拶を頂戴した。

対面でのセミナーの実施は3年ぶりとなり、参加者とクリア職員との歓談も弾み、にぎやかな夕食会となった。

出席者：23名

(参加者10名、大韓民国市道知事協議会4名、駐日本国大韓民国大使館3名、クリア5名、通訳1名)



【11月9日(水)】

(1) 講義：「白糠町ふるさと納税について」

白糠町棚野町長からご挨拶をいただいた後、企画総務部企画財政課の柴田参事から、白糠町におけるふるさと納税の取り組み、現状についてご説明いただいた。

返礼品の送付業務の改善等を通し、ふるさと制度を積極的に推進し、全国でも寄附額が上位となっている白糠町の制度運営にあたる様々な創意工夫について学んだ。



(2) 視察：鶴居村（ハートンツリー）

鶴居村役場企画財政課の西村主事から、鶴居村の概要、ふるさと納税の取り組みについてのご説明があり、鶴居村の豊かな自然環境を活かした体験型返礼品についてご紹介いただいた。

その後、返礼品として人気を誇るチーズの手作り体験を行い、最後に、鶴居村教育委員会社会教育課の小原課長からご挨拶いただいた。



【11月10日（木）】

（1）講義：「ふるさと納税の取り組みについて」

上士幌町竹中町長からご挨拶をいただいた後、企画財政課の市川主査から、上士幌町におけるふるさと納税の取り組みについてご説明いただいた。

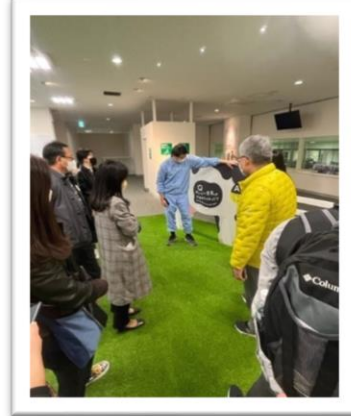
ふるさと納税制度が、町の人口減少を食い止め、地域経済の活性化を進めるきっかけとなり、町の魅力を発信する上で重要な機能を果たしていることを実感でき、参加者からも賞賛の声が上がった。



（2）視察：音更町（よつば乳業工場十勝主管工場）

音更町企画財政部企画課の西岡係長から、音更町の概要、ふるさと納税の取り組みについてのご説明があり、日本一の収穫量を誇る小麦や大豆、町内に工場を構える「よつ葉乳業」に関連した返礼品についてご紹介いただいた。

その後、よつば乳業工場十勝主管工場の小里乳製品工場長から工場についてのご説明をいただき、乳製品の製造過程の見学等を行った。



【11月11日（金）】

（1）表敬訪問

北海道庁へ表敬訪問を実施。北海道総合政策部国際局の早川国際課長からご挨拶をいただいた。



（2）意見交換会

北海道のふるさと納税について、総合政策部地域行政局市町村課の岡課長補佐からご説明いただいた後、意見交換を行った。参加者からは、北海道と管内の市町村の関連性、予算項目など、自治体でのふるさと納税制度の実施にかかる実務的な質疑が多く上がった。



（３）北海道夕食会

札幌グランドホテルの北海道ダイニングビッグジョッキにて開催。

参加者：１９名

（参加者１０名、大韓民国市道知事協議会４名、クレア１名、北海道職員３名、通訳１名）



【１１月１２日（土）】

視察：登別時代村、洞爺遊覧船、登別地獄谷



【１１月１３日（日）】

視察：北海道神宮、札幌オリンピックミュージアム、小樽市



【11月14日（月）】

（１）講義：「ふるさと納税取組紹介」

墨田区のふるさと納税の取り組みに関して、墨田区地域力支援部文化芸術振興課からご講義をいただいた。寄附金の使途や寄付額の推移など、事前に参加者より募った質問事項のほか、当日においても追加の質疑が多く上がり、盛り上がりのある講義となった。



（２）講義：ふるさと納税に関する民間団体の取組

ふるさと納税の寄付金受付、返礼品送付業務等を担う民間団体の取り組みとして、一般社団法人ふるさと納税協会から、株式会社さとふる、株式会社トラストバンク、楽天グループ株式会社の３社にご出席いただき講義をいただいた。2023年より開始する韓国版ふるさと納税制度「故郷愛寄付金」の実務を開始するにあたり、各参加者にとって、行政と民間の間の業務分担や納税の手順については、関心が高い内容であった。講師の方々に、各社のポータルサイトを通して、実際に納税が完了するまでの流れをデモンストレーションしていただき、参加者は熱心に講義を聴講していた。



【11月15日（火）】

参加者帰国